
2020年度「探究型学習研究大会」を11/29(日)に開催。
探究型学習の先進事例から現場の教員たちが学びます。
探究型学習の先進地 山形県からは、鶴岡南高等学校通信制が事例発表。

東北芸術工科大学(山形市/学長 中山ダイスケ)は、11月29日(日)に、全国の教育関係者・NPO・行政職員を対象として、高大接続改革・探究型学習に関する全国大会「2020年度 探究型学習研究大会」をオンライン開催します。

2017年にスタートした本探究型学習研究大会は、「主体的、対話的で深い学び」を実現するための知を共有する場として今年で第4回目を迎えます。これまで各回とも、中学校・高等学校の教員を中心に、「総合的な学習(探究)の時間」に関心を持つ多くの参加者が、東北芸術工科大学キャンパスに集い、活発な議論を行ってきました。今回は、オンライン化により全国から240名の申し込みがあり(熊本・佐賀～北海道)、過去最高の参加者数となっています(去年は133名)。

今年度の大会テーマは「探究型の先にある学びの本質にアプローチする」。ポストコロナ社会に向けて、ピンチをチャンスにさらに一歩前に踏み出す力、創造的な学びを引き出し持続させるための糸口を参加者に持ち帰っていただくことを目的としています。

■山形県は探究型学習の先進地

山形県出身で元麴町中学校校長として有名な工藤勇一さんが基調講演を行い、鶴岡南高校通信制の池田努先生が事例発表を行います(池田先生は、当日の対面取材が可能です)。

■新しい学習様式への転換期を迎えて

今春からの激しい社会状況と教育環境の変化の中、各地の中学校・高等学校では、対面的な授業に苦慮する一方で、インターネットを介したフラットなつながりによる時間と距離を越えた連携や、オンラインツールによる学習資源の活用などの可能性を見出してきました。まさに「新しい学習様式」のための仕組みづくりが加速しており、教育の転換期を迎えています。オンラインを活用した意見交換WSも実施します。ぜひこの取り組みを取材いただけますと幸いです。

■開催概要

日時：2020年11月29日(日) 12:30～18:00(開室12:15)

方式：ウェブ会議システムZoomを活用したオンライン開催とします

対象：中学・高校教員、教育・NPO・自治体関係者

定員：150名程度 ※事前申込制(定員に達しています)

参加費：無料

主催：東北芸術工科大学

後援：山形県教育委員会、山形市教育委員会、宮城県教育委員会

■取材のお申込み

ログイン情報をお知らせいたしますので、事務局(東北芸術工科大学 地域連携推進課)までお申込みください。

プログラム

12:15～	Zoom 開室
12:30～	開会・挨拶
12:40～14:00	<p>基調講演「学校教育を本質から問い直す―何のために探究か―」</p> <p>講師:工藤 勇一 氏(横浜創英中学・高等学校 校長)</p> <p>社会の急激な変化に伴い、明治維新以降続いてきた一斉教授型の学びのシステムが限界に来ています。講演ではこうした背景を踏まえ、「学校教育が抱える本質的な課題と解決策」、「解決策の一つとして重要な役割を担う探究型の学習が持つ意義とあるべき姿」について、これまでの学校の実践を踏まえてお話しします。</p>
13:55～14:05	休憩
14:10～14:50	<p>実践事例 1「デザイン思考による教育的効果」</p> <p>発表:池田 努 氏(山形県立鶴岡南高等学校通信制 教諭)</p> <p>今年3月まで東北芸術工科大学大学院に在籍し、デザイン思考を探究型学習で活用する方法を研究テーマとしてきました。今回は、プロセス・技法・考え方の複合的な概念であるデザイン思考の視点を中心にお話しします。</p>
14:50～14:55	入れ替え休憩
14:55～16:05	<p>実践事例 2「大船渡学、その先へ」</p> <p>発表:梨子田 喬 氏(岩手県立盛岡第一高校 教諭)</p> <p>菊池 広人 氏(いわてNPO-NET サポート事務局長)</p> <p>どうすれば高校生が育つか、そこを問いながら、大船渡学は毎年同じことを繰り返さず新しいチャレンジや設計の変更を続けています。そんなこれまでの大船渡学を振り返りながら、探究学習の本質をみなさんと考える機会になればと思います。</p>
16:05～16:20	休憩
16:20～	<p>振り返り・意見交換会</p> <p>進行:岡崎エミ(本学コミュニティデザイン学科 学科長)</p>
18:00	閉会 総括および挨拶

■出演者のプロフィール情報等

<https://www.tuad.ac.jp/2020/11/90042/>

■Zoomでの取材について

本研究大会では、ウェブ会議システム「Zoom」を利用します。

当日使用するPC、スマートフォン、タブレット端末などへ、事前にダウンロードおよびサインアップ（アカウント取得）を完了してください。 Zoom 公式ホームページ <https://zoom.us/>

■大会コーディネーター

柚木 泰彦（東北芸術工科大学 高大接続推進部長／プロダクトデザイン学科 教授）

寒河江 茂（同大 教職課程 教授）

吉田 卓哉（同大 教職課程 准教授）

■本件に関するお問い合わせ先

東北芸術工科大学 地域連携推進課（担当：伊藤迪子）

〒990-9530 山形県山形市上桜田 3-4-5 TEL：023-627-2218 FAX：023-627-2081（平日 9:00～17:15）

E-mail：y-gakusha@aga.tuad.ac.jp